

可児市の文化における公民連携



可児市人づくり課

資料協力: 可児市文化芸術振興財団

岐阜県可児市の紹介

■位置



可児市(かにし)

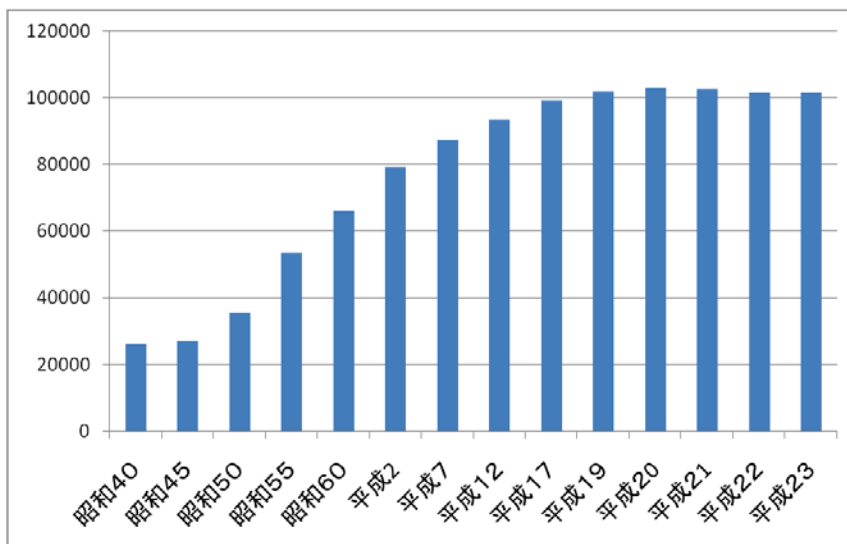
■可児市の人口推移

人口: 101,504人

(内外国人: 6,111人)

世帯: 40,858

(2016年11月 可児市役所調べ)



文化芸術は、豊かな人間性を養い、創造力と感性を育む等、人間が人間らしく生きるための糧となるものであり、人々が文化芸術を通して様々な価値観を認め合い、他者と共感し、理解し合うことで、共に社会で生きていく基盤が形成される。

また、文化芸術は、年齢若しくは性別又は障がいの有無、国籍その他の個人を取り巻くいかなる社会的状況にかかわらず、全ての人に社会参加の機会を開き、社会包摂に資するものである。

こうした中で、可児市文化創造センターは、その文化芸術を継承し、創造し、及び発信する場であり、人々が集い、人々に感動と希望をもたらし、人々の創造性を育み、人々が共に生きる絆を形成するための地域の文化拠点の場として機能していかななくてはならない。

さらに、可児市文化創造センターは、誰もが同じように利用できる公共財であることから、全ての市民に社会参加の機会を開き、生きる意欲を醸成することで、潤いと誇りを感じることが出来る心豊かな生活を実現し、活力ある地域社会の発展を支える場としての機能も求められている。

そこで、**可児市文化創造センターを地域の文化拠点と位置付け**、その役割及び機能を最大限に生かし、文化芸術を通して全ての市民が地域社会で生き生きと暮らすことのできるまちづくりに寄与するため、ここに可児市文化創造センター条例を制定する。

(設置)

第1条 心豊かな地域文化の創造と振興を図り、文化芸術を通して全ての市民が地域社会で生き生きと暮らすことのできるまちづくりに寄与するため、可児市文化創造センター(以下「センター」という。)を設置する。

文化芸術を創造し、享受することが人々の生まれながらの権利である。(文化芸術振興基本法第二条第三項)

- 2001年 文化芸術振興基本法制定
- 2003年 指定管理者制度(地方自治法244条改正)
- 2011年2月8日 第三次基本方針の閣議決定
文化の社会包摂機能に着目。
- 2012年6月27日 劇場音楽堂等の活性化に関する法律制定施行
文化法制に「社会包摂」概念の登場。
- 2013年3月29日 大臣指針の公布。
- 2015年4月 第四次基本方針の閣議決定。

管理・運営

公益財団法人可児市文化芸術振興財団 [指定管理者]
設 立:平成12年10月

公益財団法人への移行:平成23年6月1日

理 事 長:高木伸二(可児市副市長)

基本財産:1億円(全額可児市出捐)

組 織:理事会(7人)、評議員会(13人)、監事(2人)

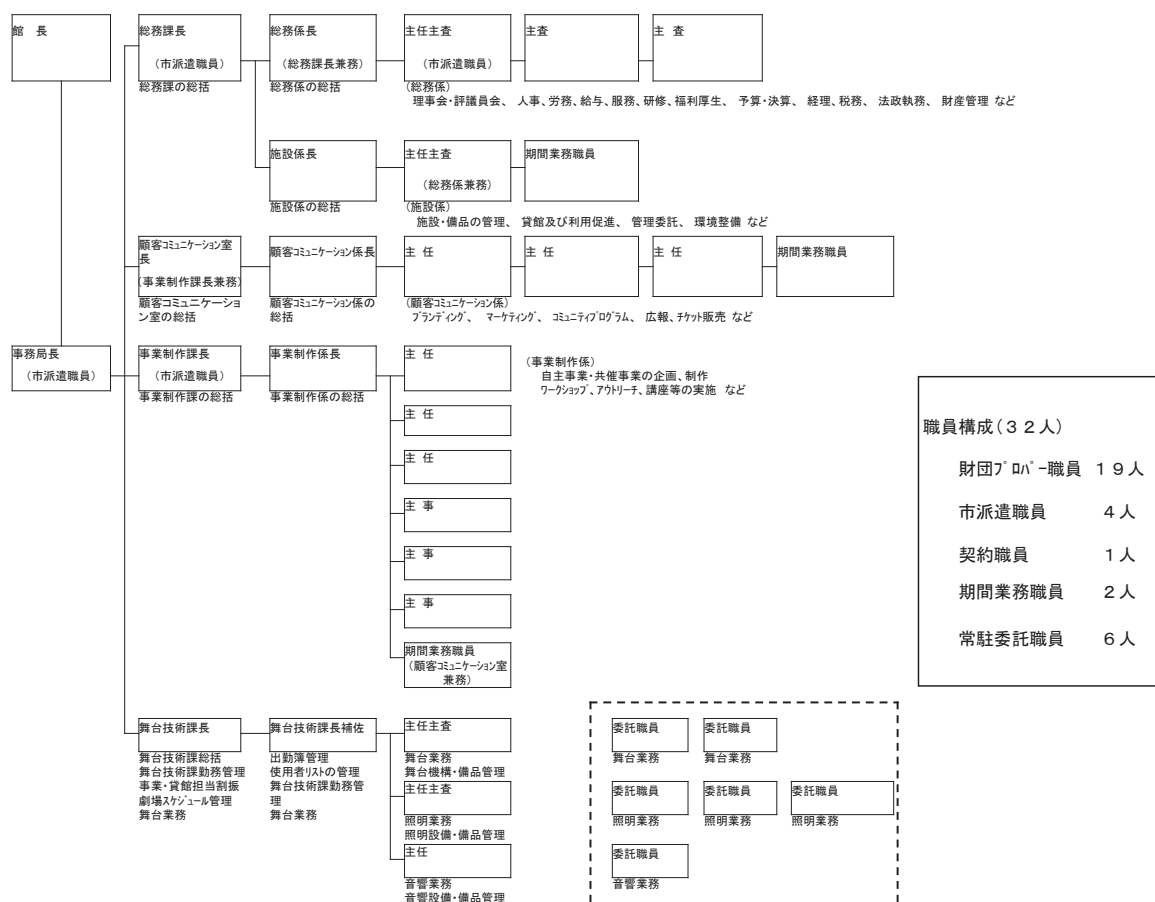
事 務 局:館長兼劇場総監督、事務局長

総務課(5人)、顧客コミュニケーション室(5人・内
兼任1人)、事業制作課(8人・内兼任1人)、
舞台技術課(5人)

※平成28年7月1日現在

平成28年度 公益財団法人 可児市文化芸術振興財団組織体制

平成28年7月1日現在



()内は兼務者

鑑賞者開発と社会包摂事業

- 第三次基本方針及び劇場法、大臣指針によって示された文化芸術の社会包摂機能を活用するコミュニティ・プログラムの実施によって劇場音楽堂等のブランディング(社会的信頼)を促進する。
- 高いブランド力を持つことによって、劇場への強い関心の喚起と鑑賞者開発に寄与する期待度と安心感を高度化する。
- 創造事業・鑑賞事業と社会包摂事業は、劇場音楽堂等にとって車の両輪である。

新しい社会モデルのデザイン。

From the Arts Hall of Fame to the human house
「芸術の殿堂」ではなく「人間の家」へ



アラまち元気プロジェクト



ala まち元気プロジェクト (community program)

- ★アウトリーチ対象:学校、フリースクール、公民館、高齢者福祉施設、障害者福祉施設、病院、宅老所、外国人施設、福祉型NPO、企業研修。
- ★「家においでよ」(HOME COMING)
- ★ワークショップリーダー養成講座(3ヶ年間)
- ★当初年(2009年度)267回3,873人⇒年間467回実施 参加者13,828人(2015年実績)

市民とのプロジェクト アウトリーチとワークショップ



多文化共生プロジェクト



公民館・宅老所 母への手紙



仲間づくりワークショップ



社会保険病院・今渡小・老人保健施設



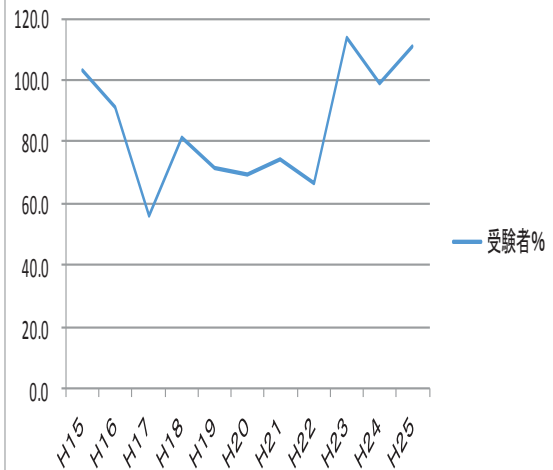
県立東濃高校



転退学者数推移

年度	転退学者数	退学	転学
H15	27	12	15
H16	26	15	11
H17	34	23	11
H18	20	15	5
H19	33	28	5
H20	47	35	12
H21	31	28	3
H22	40	33	7
H23	46	36	10
H24	37	27	10
H25	36	30	6
H26	10	9	1

受験者%



劇場から一番遠くにいる人々へ。

可児市内中高生の皆さんへ、地元企業・団体からチケットのプレゼント

私のあしながおじさん プロジェクト 2015

最近、君は心が動くという経験をしたか。

一粒のしずくが水面に小さな波紋を広げるように、それがどんなに小さなやがたであっても、その「感動」は君を大きく変えてくれます。

君たちは可児の未来です。

だから、しなやかな君の心に、わたしたちは音楽や演劇の「感動」を届けたいのです。

音楽や演劇との「新しい出会い」は、きっと君に生きている喜びをもたらします。

「生きる意欲」が君の心に生まれます。

そして、それは仲間を導き、体験を共にしてください。

一緒に体験することで、君と誰かの距離は驚くほど近くなります。

わたしたちは、その素敵な「化学反応」を君たちに届けたいのです。



可児市文化創造センター
公益財団法人 可児市文化芸術振興財団

私のあしながおじさんプロジェクト

2015年度1年間の対象公演は全9公演です。おひとり年間3公演まで鑑賞希望申込みができます。2015年度公演(Autumn-Winter)開催は、8月を予定しています。

【公演】(Spring-Summer)
 ①5/29 江戸時代音楽会「カポエラ・デュオ・リサ・リサ・リサ」2015
 ②7/19 新日本フィルハーモニー交響楽団「コンサート」2015
 ③7/26 シェイクスピア・フェスティバル「コンサート」2015
 ④9/12 華やかなイタリヤ・オペラの世界「コンサート」ハイライト
 ⑤9/19 華やかなイタリヤ・オペラの世界「コンサート」ハイライト

【公演】(Autumn-Winter)
 ①10/3 新日本フィルハーモニー交響楽団「コンサート」2015
 ②11/23 文字通り「僕」の心を揺るがす「音楽・舞・演劇」2015
 ③11/26 新日本フィルハーモニー交響楽団「コンサート」2015
 ④2/11 華やかなイタリヤ・オペラの世界「コンサート」2015

可児市文化創造センター からのお知らせです。
公益財団法人 可児市文化芸術振興財団

地元企業・団体からアール自主事業公演チケットのプレゼント

私のあしながおじさん プロジェクト 2015 For Family

児童・生徒就学援助制度を受けられている皆様へ

可児市文化創造センターでは、地元企業・団体から寄付を募り、市内中高生の皆さんに公演チケットをプレゼントする「私のあしながおじさんプロジェクト」を平成23年度より実施しています。

対象となる公演は、クラシックからジャズ、演劇まで幅広く、年間8公演ございます。
多忙な日常から少し離れて、音楽や演劇との心動かされる「新しい出会い」をしてみませんか。

就学援助制度を受けられている皆様は、お子様だけでなく、保護者の方へもチケットをプレゼント致します。

ぜひこの機会に、感動の体験を家族で共にしてください。

公演鑑賞希望申込み方法は、裏面をご参照ください。

主催：(公財) 可児市文化芸術振興財団

シアターフリー・コンサート



- 障害者福祉施設
- 障害者支援NPO
- 県立特別支援学校
- 乳幼児と若い母親

明日へのワークショップ 不登校の子供たちへのアプローチ



共に生きよう。未来を信じて。

ala

東日本大震災復興支援
新日本フィルメンバーによる弦楽四重奏

祈りのコンサート

～被災地へ届け、可児市民は忘れない～

3月11日に発生した東日本大震災によってお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。
今回の震災では、いまだ全貌が見えないほどの地震・津波による甚大な被害に加え、
福島第一原子力発電所の問題も先の見えない状況が続いています。
私たちは、被災地の良き、そして困難な復興への応援として「アーク」としてできることは何かを考え、
多くの犠牲になられた方々の鎮魂と、被災者の1日も早い心の復興を祈るコンサートを行います。
あわせて、ホワイニにて義援金の募金活動を行わせていただきます。ご協力の程、お願いいたします。

2011年5月7日 14:00開演 (13:30開場)
可児市文化創造センター 主劇場
出演：新日本フィルハーモニー交響楽団メンバー(弦楽四重奏)
(全席指定) 1,000円 発売日 4/16(土)9時 電話予約は要4/17(日)9時

本公演の収益と当日お客様から頂いた義援金は、被災地復興のために日本赤十字社に寄附いたします。

協賛：岐阜県舞台設備管理事業協同組合、丸根印刷株式会社、基恩デザイン事務所、有限会社日生

〈チケット取扱い〉
可児市文化創造センター
インフォメーション
Tel.0574-60-3050
(10:00～19:00 土日祝日も受付可能 要予約)

インターネット
予約受付

〈お問い合わせ〉
可児市文化創造センター
〒509-0203 岐阜県岐阜市下栗土3453-139
URL: <http://www.kpc.or.jp>
TEL:0574-60-3111
FAX:0574-60-3112 (火曜定休・休日の場合は郵便・留守番機)

交通アクセス
●JR岐阜駅南口徒歩10分、バス「文化創造センター」下車 徒歩10分
●バス「文化創造センター」下車 徒歩10分
●バス「文化創造センター」下車 徒歩10分
●バス「文化創造センター」下車 徒歩10分
●バス「文化創造センター」下車 徒歩10分



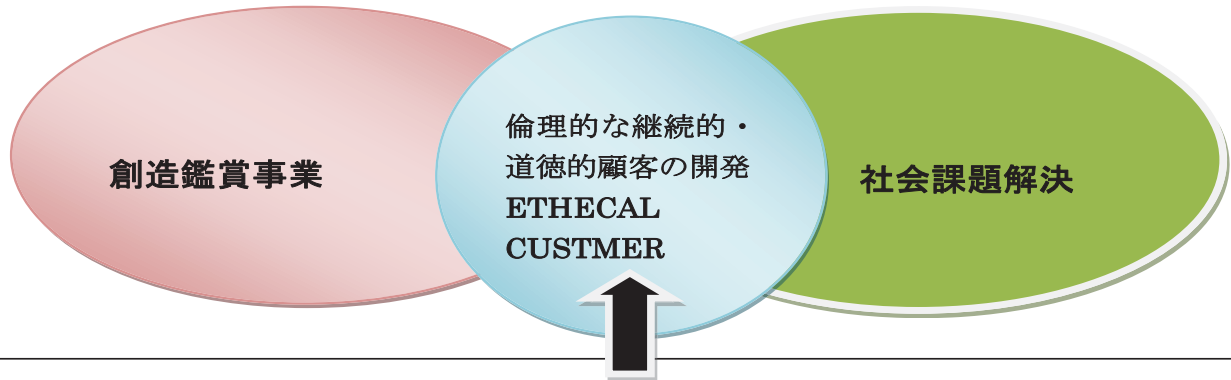
市民参加型事業のシリーズ化。



社会貢献型マーケティング

CAUSE RELATED MARKETING の導入 (社会課題解決によるブ

ランディングと顧客開発への外部環境づくり)



倫理的な顧客 (ETHECAL CUSTOMER) の創出

持続的・継続的な顧客開発 ⇒ 創客と支持者の開発。

CRM(顧客関係管理)による経営指数経年変化。

全国公文協 文化庁委託調査

2003年→2014年

- フレンドシップ会員数5,042人→9,883人 196%増
- 可児市以外の岐阜県の会員数1,224人→3,513人 287%増
- 愛知県の会員数160人→1,644人 1,096%増
- パッケージチケット購入セット数374→1,155 308%増
- 入場料収入26,268千円→46,508千円 177%増
- 観客男女比率⇒23.8対76.2(2005年度)⇒36.4対63.6(2009年度)
- 経済波及効果⇒12億2200万円(誘発係数2.57) (2009年度)

賑わいを大切にする劇場経営



ソーシャル・インパクト投資

喫緊課題 SROI(社会的投資回収率)による政策根拠の測定

- 県立東濃高校の事例・30人の中途退学を防いだ。

高卒者の生涯賃金 1億6000万円×30名⇒48億円

国民負担率 43.4% 20億8320億円

租税負担率 25.6% 12億2880万円

社会保障負担率 17.8% 8億5440万円

社会保険受給率 X

消費による経済効果 X

- 変数N(離職率・死亡転居・社会保険受給率)をどのような数式で設定するか。
- 従来定性的にしか計測できなかった社会的効果を貨幣価値で算出する。
- 顧客コミュニケーション室で、クラウドファンディング導入の研究を開始。